

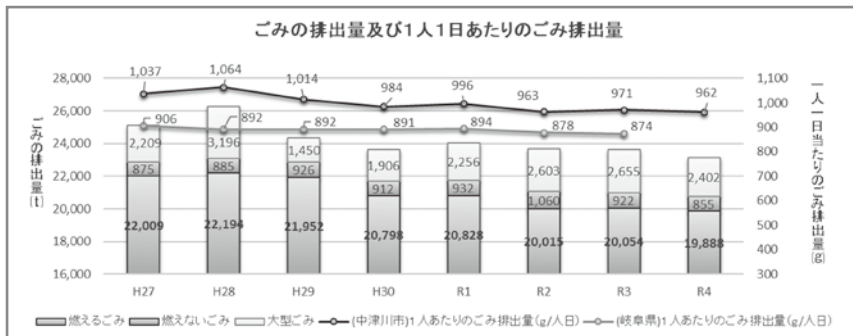


みんなで考えよう!ごみの減量化

環境政策課 (☎内線542)
環境センター (☎62-0085)

環境への負荷が少ない地域をつくり、豊かな自然あふれる住みよいまちをより良いかたちで次の世代に引き継ぐために、ごみの減量化を実現する必要があります。ごみの排出抑制やリサイクルの推進、排出量に応じた公平性および市民の皆さんのライフスタイルの変革を進めるため、家庭ごみのごみ処理手数料制度を平成29年に導入しました。

ごみの排出量は減少傾向



- ①燃えるごみ
平成28年度比 10.4%減 ↓
- ②燃えないごみ
平成28年度比 3.3%減 ↓
- ③大型ごみ
平成27年度比 8.7%増 ↗
- ④市民1人1日あたりのごみ排出量
平成28年度比 102g減 ↓

※大型ごみは、制度導入前の駆け込み需要による排出量増加の影響が大きいため、平成27年度と比較しています。
 ※制度導入後、コロナ禍での外出自粛などによる片付け需要による排出量の増加もみられたため、引き続き今後の排出量の動きを注視していきます。
 ※令和4年度値は速報値です。

制度導入前と比較し、市民1人1日あたりのごみ排出量などが減少しています。市民の皆さんがごみの減量化、リサイクルの推進にご協力くださった成果です。しかし、ごみの総排出量は減少しているものの、県内他市と比べごみの排出量が多い状況は続いており、ごみの減量化に市民と行政が一丸となって取り組んでいく必要があります。



家庭でできるごみの減量

- 使わなくなった製品はリサイクルショップなどのリユース（再使用）で活用しましょう。
- 雑がみはリサイクルしましょう。
- 食品ロスを減らす工夫を実践しましょう。
- 詰替え商品や繰り返し使用できるリターナブル容器を選択しましょう。



事業所の取り組み紹介

スマイル駒場店・中村店・付知店・なすび川店では、食品ロス削減とフードバンク活動支援につながる寄付つき商品販売キャンペーン（農林水産省補助事業）を実施します。

廃棄ロス削減強化商品などを対象とする寄付つき商品を購入すると、1点1円～10円をフードバンク活動に取り組む団体の活動資金（※）として寄付されます。

※今回の寄付先は中津川市社会福祉協議会です。

キャンペーン期間

11月1日(水)～12月31日(日)

キャンペーン期間中は、各店舗でフードドライブ（※）も実施します。

※ご家庭で使いきれない用品や食品を集め、食品を必要としている福祉団体などに寄付する活動。



スマイル寄付つき商品
イメージキャラクター